

と始めめく貞觀十七年中を正二位を授めり  
伊豫風土記よハ乎智郡御嶋坐神御名大山積神一名  
和多志大神也是神者所願難波高津宮御宇天皇  
御世此神自百濟國度來坐津國御嶋謂御嶋と云ハ  
此所の傳へ來べし此神ハ能因法師の詔を奉りて  
靈感ありし社也又佐理卿の額を奉りてあづけられし神社也  
物迎く犬のあられハ少敷人あり草つめて祀るもむかし  
物々多きやまの居をちくむのうきを祀る人草をまつ  
て<sup>ツガヒ</sup>背向し行くとあはせると也其形容もうぬしきものと  
<sup>ソハミ</sup>云々祠と云ふハ花よりくさり